

資料 1	専門家検討会（第 1 回）
	平成 27 年 2 月 19 日

精神・知的障害に係る障害年金の認定の地域差に関する専門家検討会 開催要綱

1 趣 旨

障害基礎年金について新規に申請を受けて決定を行った事例のうち不支給と決定された件数の割合が都道府県間で異なることから、各都道府県間における障害基礎年金の認定事務の実態を調査したところ、精神障害及び知的障害の認定において、地域によりその傾向に違いがあることが確認された。

その結果を踏まえて、精神障害及び知的障害の認定において地域差による不公平が生じないように、等級判定のガイドラインとなる客観的な指標や就労状況の評価のあり方等について検討する必要がある。

このため、大臣官房年金管理審議官が精神・知的障害に関する専門家の参集を求め、「精神・知的障害に係る障害年金の認定の地域差に関する専門家検討会」（以下「検討会」という。）を開催するものである。

2 検討事項

- (1) 精神・知的障害の等級判定のガイドラインとなる客観的な指標
- (2) 精神・知的障害の就労状況の評価のあり方
- (3) その他

3 構 成

- (1) 検討会の構成員は、別紙に掲げるものとする。
- (2) 検討会は、精神・知的障害に関する専門家 9 名で構成し、座長は構成員の互選により選出するものとする。
- (3) 座長は、必要に応じて関係者等に出席を求め、意見を聴取することができるものとする。

4 運 営

- (1) 検討会は、原則として公開とするが、個人情報を取り扱う際には非公開とする。
- (2) 事務局は、日本年金機構の協力を得て、年金局事業管理課給付事業室において行う。
- (3) この要綱に定めるもののほか、検討会の運営に必要な事項については、検討会において定める。

(別紙)

「精神・知的障害に係る障害年金の認定の地域差に関する
専門家検討会」構成員名簿

構成員	所属及び役職
あおき きよひさ 青木 聖久	日本福祉大学 福祉経営学部教授
あおしま かずひろ 青鳶 和宏	ワコウクリニック 院長
ありい いちろう 有井 一郎	独立行政法人地域医療機能推進機構 神戸中央病院 精神科部長
あんざい のぶお 安西 信雄	帝京平成大学大学院 臨床心理学研究科長・教授
いわさか ひでみ 岩坂 英巳	奈良教育大学 教授 特別支援教育研究センター長
くりはら かんじ 栗原 寛治	社会福祉法人広島厚生事業協会 府中みくまり病院 参事
ごとう まさひろ 後藤 雅博	医療法人恵生会南浜病院 院長
とみおか ひでふみ 富岡 秀文	医療法人社団浅ノ川桜ヶ丘病院 名誉院長
にしむら ひろし 西村 浩	厚木市立病院 精神科部長

(敬称略：五十音順)